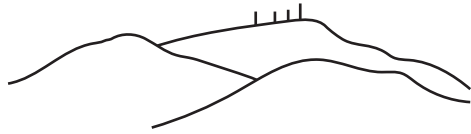


Youth Manna

2018/11/5-11/11



マルコ 1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2018/11/5(月)

箴言 15:16-33

皆んなが日々していることは知恵のあることかな??きみの将来にとって良いことか、今が楽しくてやっているのか??自分のことを考えてみよう。

知恵のある人は「主を恐れること」を大切にしよう。(33) 小さなことに感謝して(16) 愛することを大切にしよう(17) 自分の家族を敬い(20) 言葉において責任を持つよう(23) 愚かな人は全て反対のことをするよ。神様は知恵ある人の心の近くにいてその祈りを聞いて下さるんだ!!(29)

神様がどう思うのかを考えて、今すべき事をしよう!!

2018/11/6(火)

箴言 16:1-15

人は誰でも、心の中で「あーだったら良いな」と計画を立てているよ。そして神様は舌から出ることばのような明確なかたちでそれを実現させて下さるんだ!!(1.9) だからこそ私たちは神様に祈ってゆだねる必要があるよ。(3) 何故なら神様は全ての人をご自分の目的のために造られたから(4) 私たちがどう生きれば良いのか教えて下さるんだ!!

今ある心の中の計画、願いを神様に言ってみよう!!神様が良い形でその歩みを確かにして下さるのでゆだねますと祈ろう!!

2018/11/7(水)

箴言 16:16-33

ゆだねる、という言葉の原語は、直訳すると「転がす」である。「あなたの道を主にゆだねよ。」私たちの計画や人生を主のもとに転がし、その上で、主のご計画と力に基づいてよく考え、主によって力強く進むことができるようになることを教えている。また、16章の後半には、自分の計画や人生を、神様の視点から評価していただくことの大切さも教えらる。神様に祈り、自分のしようとする事、自分のうちにあるすべての思いをも主にゆだねることによって、主によって 私たちは歩みを強めていただける。

「くじは膝に投げられるが、そのすべての決定は主から来る。」(33)

祈 私たちは イエス様を信じて主のものとなりました。私たちの思いの全てを知ってくださる良いお方をもっともっと信頼できますように!誠実に主に祈り、私たちの心を主にゆだねて行きませう!

2018/11/8(木)

箴言 17章

今日の箇所から二つ取り上げよう。「争いの初めは水が吹き出すようなものだ。争いが起これないうちに争いをやめよ。」(14v)「友はどんなときも愛するものだ。兄弟は苦しみを分け合うために生まれる。」(17v)

小さな流れがやがては噴出して止められなくなるように、争いは止まらなくなる。だから最初から争いを起こさないようにするのが知恵である。それ以上に、愛し合い、苦しみを分かち合う知恵を最初から心がけよう。

神さまを知っているから、信じているからといって問題が無くなるわけでも、起きなくなるわけでもない。ただ、人間関係で苦しむとき、癒しが必要なとき、関係修復の知恵を得たいとき、主は助けてくださる。今一番必要な祈りをしよう!

2018/11/9(金)

箴言 18章

今日の箇所は特に私達が使う言葉の中に潜んでいる罪と、言葉によって神の栄光を表す事について書かれています。ヤコブ3章10節に「同じ口から賛美と呪いが出て来る」とあります。それは良くないとはっきり書かれていますね!そして周りの人が使う言葉によって自分が傷つく事もあります。自分が普段使っている言葉はどんなものか、使うべき言葉がどんなものか考えよう!福音書にあるキリストの言葉は一つ一つが神様の栄光を表していて、全て愛でした。私達もキリストならどんな言葉を使うかを考え、日々聖書のみことばによって成長しよう!今日言葉を用いて自分の周りに普段からいる人達を祝福しよう!

2018/11/10(土)

箴言 19章

今日の箇所からは「本当に価値のあるもの」について考えよう。ここではいろんな視点でもの豊かさ、貧しさが記されているね。貧しさよりも誠実さの大切さが語られたかと思えば、財産がある方が友だちが増えるといった一般論的な見方もある。私たちが生活していく中でも、何に価値があるのか、その考え方にはいろんな基準があるよね。

では、私たちは何を基準に「価値がある」と決めたらいいのかな。21節、23節を読もう。『人の心には多くの思いがある。しかし、主の計画こそが実現する。』『主を恐れるなら、いのちに至る。満ち足りて住み、わざわざいにあわない。』

神様を恐れて、信頼することは私たちにいのちを与えてくれる!その神様を知り続けていくことで、本当の価値を見つけていくことができるんだ!神様を信頼し、求め続けていこう!神様を知るために神様のことばを読もう!

2018/11/11(日)

箴言 20章

箴言は知恵のある者と愚かな者を比べながら、人はどのように歩むべきなのか、何を大切にすべきなのか、信仰を土台にした格言形式で私たちに教えてくれています。

20「人の歩みは主によって定められる。人間はどうして自分の道を理解できようか。」

あなたの人生には、あなたの理解をはるかに超えた素晴らしい計画があります。

神様が今、箴言を通してあなたの人生に語りたいことがあります。神様に聞きながら、「これは今、自分に語られていることだ!」という箇所を求めてみつけてみよう。